

屋外フード（防火ダンパー付）工事説明書（取扱説明付き）

品番	FY-HSSA13, FY-HSXA13		
品番	建材試験センター試験成績書番号		温度ヒューズ 溶断温度
	温度ヒューズ作動試験	漏煙試験	
FY-HSSA13（鋼板製）	第54198号	第54197号	72℃
FY-HSXA13（ステンレス製）		第54196号	

適用機種FY-13U
FY-13UD
FY-13UH
FY-13UHD
FY-13GH

安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。


警告

■仕様変更・改造は絶対にしない


 火災・感電・けがの原因となります。
分解禁止

注意

■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する

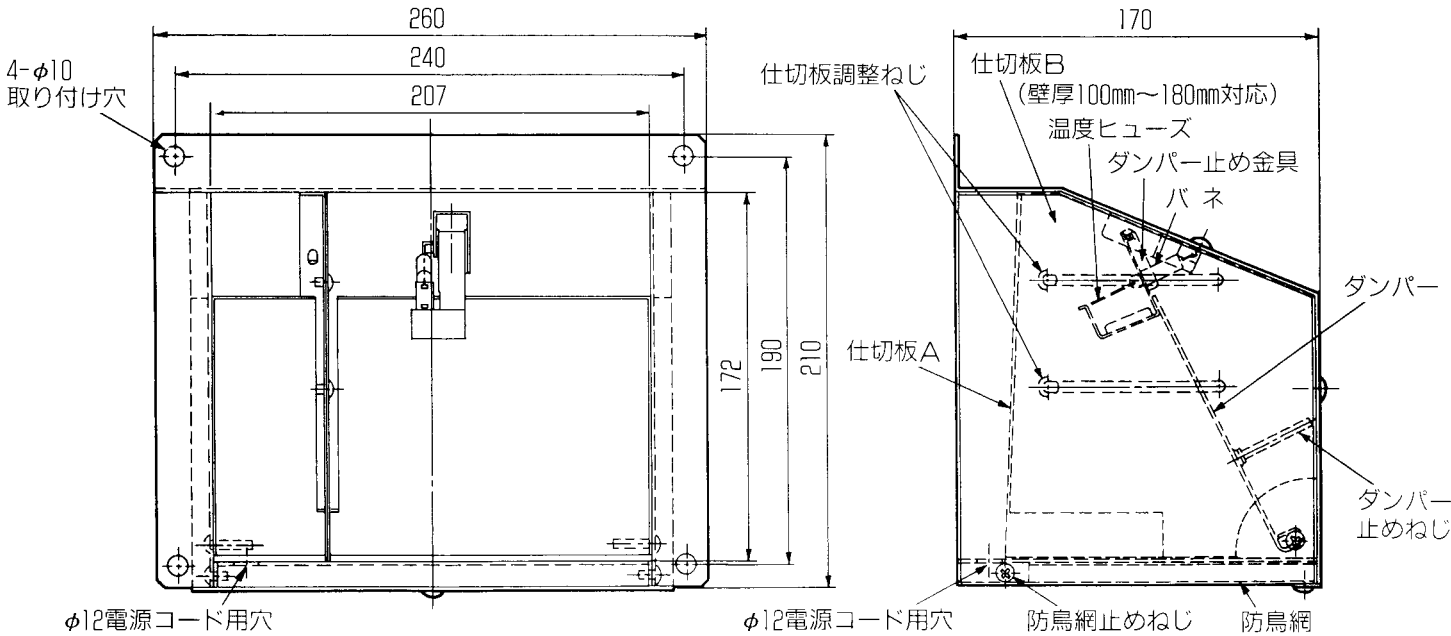
 落下により、けがをするおそれがあります。

■本体は指定の方法で確実に取り付ける

 落下により、けがをするおそれがあります。

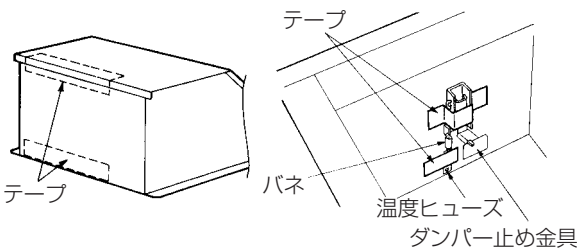
各部の名称と寸法

単位：mm

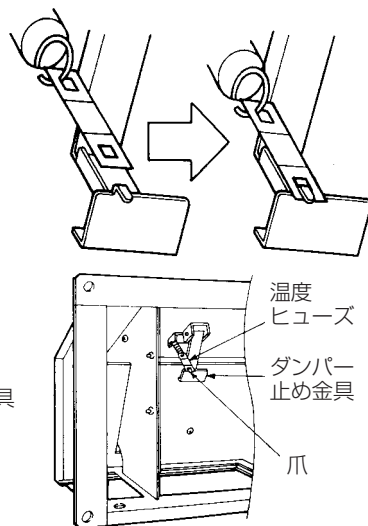


取り付け上のご注意

- 防火ダンパーを密閉または半密閉の燃焼設備（給湯器、風呂釜など）の排気ダクトなどに使用すると誤動作によりダンパーが閉じて不完全燃焼など危険な場合がありますのでご使用しないでください。
- 温度ヒューズ溶断温度は72℃ですので厨房（台所）の換気扇の排気ダクトなどにはご使用しないでください。
- 屋外フード内部のテープを取り除いてご使用ください。

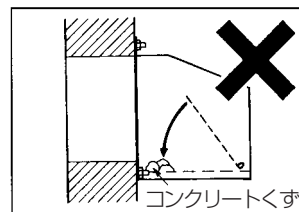
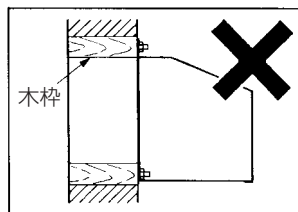
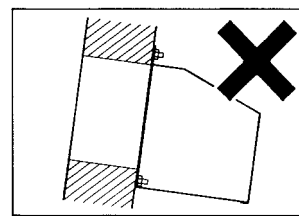
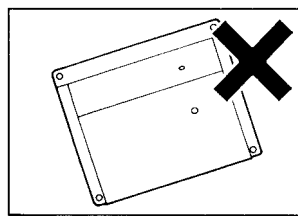


- ダンパーがスムーズに開閉することをご確認ください。
- 温度ヒューズをダンパー止め金具の爪に引っ掛けて図のようにダンパーをセットしてください。



- 温度ヒューズの保守点検が容易な場所に限ってご使用ください。
- この屋外フードは火災の延焼防止のため用いられるものです。正しくお使いいただくため下記に示す取り付けは絶対にお避けてください。

1. 必ず屋外フードを水平に取り付けてください。
2. 傾けて取り付けないでください。
3. 木枠など可燃材の使用は絶対にしないでください。
4. 屋外フードにコンクリートくすなど入らないよう取り付けてください。
5. 壁厚は100mm以上180mm以下でご使用ください。



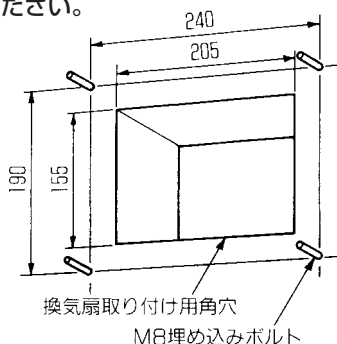
施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

- 1 壁面に換気扇取り付け用の角穴をあけてください。

- 2 壁面に換気扇取り付け用角穴の外側に取り付け寸法に合ったところに穴を開け、埋め込みボルト（M8市販品、4コ）を埋め込んでください。

ご注意

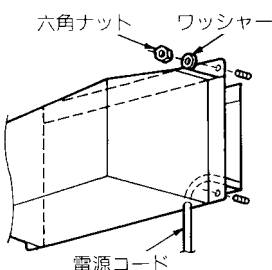
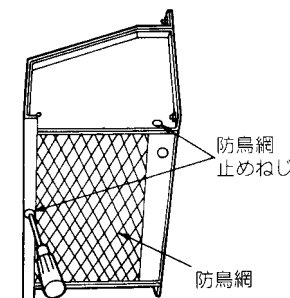
- FY-HSXA13を取り付ける場合、埋め込みボルト、ナット、ワッシャーはステンレス製のものをお使いください。



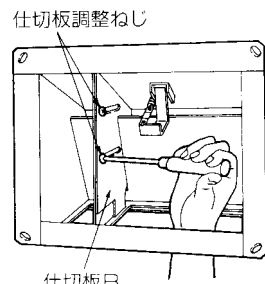
- 3 防鳥網止めねじ（3コ）をはずし防鳥網を取りはずしてください。浴室換気扇の電源コードを屋外フードのコード穴に通しながら埋め込みボルトに差し込みナット、ワッシャー（M8市販品、各4コ）で締め付けてください。

ご注意

- 堅固に取り付けてください。
- 電源コードが屋外フード内部でたわむとダンパーが当たり完全に閉じませんので、たわみのないことをご確認ください。
- FY-13UD, FY-13UHDに電源コードはありません。



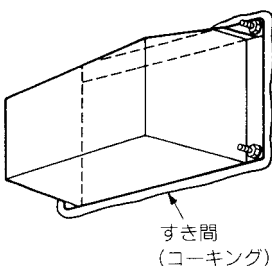
- 4 屋外フードの排気口から短いドライバーを使って仕切板調整ねじ（2コ）をゆるめて仕切板Bを引き出して浴室換気扇背面に当て仕切板調整ねじを締め固定してください。



- 5 フランジと壁面のすき間はモルタルなどでコーキングしてください。

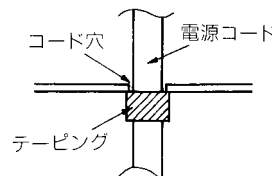
ご注意

- ダンパーが開いていることを確認してください。



- 6 防鳥網を元どおりに取り付けてください。

- 7 電源コードが屋外フード内部にもどらないように電源コードをコード穴出口にてテーピングしてください。（FY-13U, FY-13UHの場合）



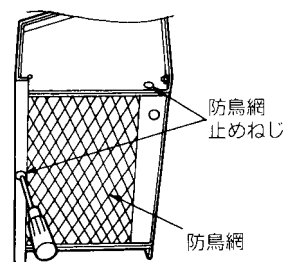
温度ヒューズの交換のしかた

温度ヒューズの交換は次の要領で行ってください。

- 当社専用の交換用温度ヒューズをご用意ください。（動作温度72℃±5℃）

注）温度ヒューズには溶断温度が刻印されていますので、ご確認ください。

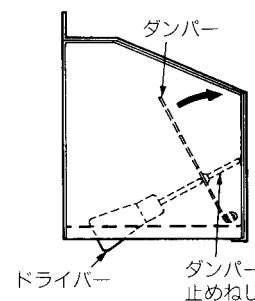
- 1 防鳥網止めねじ（3コ）をはずし、防鳥網を取りはずしてください。



- 2 ダンパーを手で押し上げてダンパー止めねじをはずしてダンパーを全開してください。

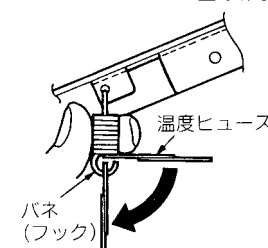
ご注意

- ダンパー止め金具とバネはダンパーより内側にあると全開できません。

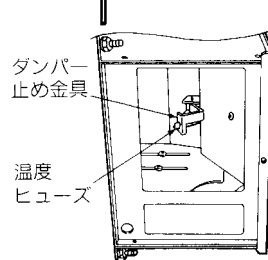


- 3 溶断した温度ヒューズをバネとダンパー止め金具から取りはずしてください。

- 4 バネを片手で持ち新しい温度ヒューズをバネのフックに掛け、もう一方をダンパー止め金具の爪に引っ掛けてダンパーを図のようにセットしてください。



- 5 ②で、はずしたダンパー止めねじを締めてください。



- 6 防鳥網を元どおりに取り付けてください。

アフターサービスについて

1. 補修用性能部品の最低保有期間（6年）
本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
2. 修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問合わせください。

この説明書は必ず、お客様にお渡しください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番
TEL(0568)81-1511

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2008

HSSA13450F-P0493-6012